

令和2年度

歯ツッピー大会イン小平・清瀬
実施報告

ずっとなかよ歯^し



主催：東京都多摩小平保健所

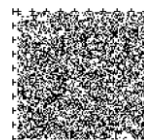
共催：小平市

公益社団法人東京都小平市歯科医師会
清瀬市

一般社団法人東京都清瀬市歯科医師会



東京都多摩小平保健所



歯ッピー大会イン小平・清瀬 の開催に寄せて



日本大学松戸歯学部障害者歯科学講座 専任講師 遠藤 真美

歯ッピー大会イン小平・清瀬にて受賞された皆様、おめでとうございます。表彰式のお写真を拝見し、日ごろからお口を大切にしている皆様の笑顔はやはり素敵だなと感じました。

コロナ禍での本大会実施について準備委員会で何度も話し合いを重ねるものの、中止が濃厚でした。しかし、関係者様の熱意、小平市・清瀬市の両市長のご配慮によって表彰式を行えたとお聞きし、様々な調整にご尽力された皆様に深く感謝致します。

歯科専門家という立場で準備委員を務めさせていただいておりますので、お口の健康の重要性について少し紹介させていただきます。歯やお口の健康が損なわれると、むし歯で歯が痛くなったり、歯周病で歯が揺れたり、お口がくさくなるなどの困ったことになり、ハッピーな生活が難しくなります。お口の健康を保つために気を付けることを“**予防（よぼう）**”といいます。

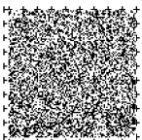
予防法として、2つの提案があります。1つ目は歯磨きなどの口腔ケア、2つ目は定期的な歯科医院の受診です。

お口の健康を守る予防対策が感染症予防に重要といわれています。新型コロナウイルス感染症はウイルスが体の中に定着とって感染したことによる病気で、インフルエンザウイルスと同じような様式で定着すると考えられています。インフルエンザ感染の予防に歯磨きによる清潔が有効という多くの報告があります。また、歯磨剤（歯磨き粉）に含まれる成分の多くがお口の清潔に作用しています。最近、歯磨剤を泡立たせる発泡剤の界面活性剤が新型コロナウイルスの表面の膜を壊して、ウイルスの定着を阻害する可能性がいわれています。ウイルスが唾液の中にいる場合でも、歯磨剤が泡立つことで唾液がお口から飛び散りにくくなったり、たとえ唾液が飛び散っても白い塊として見えるので誰かに触れる前に容易に拭ったり、消毒することができます。最後に、多くの家庭や施設で歯磨剤を共有していると思いますが、ウイルスに接触している手で触れたチューブを別の人に触れることで接触感染の原因となり得るので、感染対策としては個人で用意することをお勧めします。

少し難しいことを書きましたが、お口の健康に関する予防法は個人によって少しずつ異なります。自分だけで解決できないこともあるので、是非、かかりつけ歯科医院を作って歯科医師や歯科衛生士のお口の健康のプロの方々と一緒に自分に合った予防法を考えてください。

歯ッピー大会とは・・・

歯ッピー大会は平成28年度の東村山市をモデル地域として開催したプレ大会から始まり、以降毎年、当保健所圏内の市、市歯科医師会及び障害者（児）に関わる機関、団体と協力して開催してきました。本大会では、障害者（児）施設や障害を抱えた方が日頃から行っている歯と口腔の健康に関する取組などを共有し、その情報を発信することで、地域に住む障害者（児）の皆様の歯科保健の向上を目指しています。



令和2年度 歯ッピー大会イン小平・清瀬

令和2年度 歯ッピー大会イン小平・清瀬は、小平市と清瀬市の合同で開催しました。
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各市で表彰状授与式を執り行いました。



小平市の表彰状授与式

令和2年12月2日（水曜日）に、社会福祉法人黎明会 障がい者支援施設 澄水園の屋上テラスにて開催しました。

当日は小林市長、多賀谷市歯科医師会長、そして小平市内で受賞された施設及び個人部門の代表者の皆様が参加しました。



施設部門受賞

小林市長より澄水園 水口施設長へ表彰状を授与する様子



個人部門受賞

多賀谷市歯科医師会長より小平手をつなぐ親の会 加藤会長へ表彰状を授与する様子

清瀬市の表彰状授与式

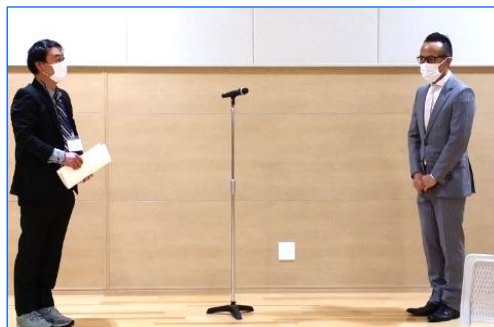
令和2年11月24日（火曜日）に、社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会 障害者支援施設 清瀬育成園ひだまりの里きよせの地域交流スペースにて開催しました。

当日は渋谷市長、水上市歯科医師会長、そして清瀬市内で受賞された施設及び個人部門の代表者の皆様が参加しました。



施設部門受賞

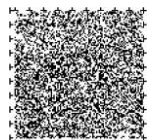
渋谷市長より清瀬育成園ひだまりの里きよせ 仁田坂施設長へ表彰状を授与する様子



個人部門受賞

水上市歯科医師会長より清瀬育成園ひだまりの里きよせ 石山相談員へ表彰状を授与する様子

受賞施設、受賞者の皆様、
おめでとうございます



小平市、清瀬市の歯科医師会長からのメッセージ



◆ 公益社団法人東京都小平市歯科医師会 会長 多賀谷 守

今回、歯ッピー大会において受賞なされました皆様大変おめでとうございます。また、非常に多くの方々にご応募して頂きまして、誠にありがとうございました。皆様の「歯とお口の健康」に対する取り組みを拝見いたしまして、日頃からとても熱心に取り組んでおられる方が多く大変感銘を受けました。歯科医師会としても、施設の方などに歯科医師をご紹介したりしていますが、特に感心したのは、施設の方も個人の方も皆様、歯科医師の「かかりつけの機能」をととても上手にご活用されているという事です。歯科健診やむし歯の治療ばかりでなく、定期的な口腔衛生の管理や口腔機能の管理にとどまらず、高次の専門医療機関や必要があれば全身疾患の医療機関の相談をしたりと、多岐にわたっています。これからも是非、継続して頂きたいと思います。

◆ 一般社団法人東京都清瀬市歯科医師会 会長 水上 良二

本会では平成 11 年度から 29 年度まで、歯科医療連携推進事業を市と連携して行いました。本事業により訪問歯科診療等の対応診療所が増え、障害者を支える医療基盤整備が進みました。現在も、障害者に対応可能な診療所を市と情報共有しております。もちろん、専門治療を要する場合には、総合病院や大学病院を含め、高次医療機関に円滑にご紹介しています。

歯とお口の健康を維持することは、食事を美味しく味わうだけでなく、豊富な栄養を摂取したり、運動機能の維持向上等の全身の健康にもつながります。さらに、言葉や表情などコミュニケーションも豊かにしてくれます。それには、本人と保護者、介助者による歯磨きと口腔ケア、かかりつけ歯科医での定期健診や継続した予防処置が不可欠です。是非、本会会員の先生を頼って歯とお口の健康管理をしましょう。

まずくまと一緒に
しっかり歯みがき！



多摩小平保健所
オリジナルキャラクター
まずくま

令和3年3月発行 登録番号 (2) 第5号
事務局：東京都多摩小平保健所 企画調整課保健医療担当
住 所：東京都小平市花小金井1-31-24
電 話：042-450-3111 (代表)
F A X：042-450-3261

* 本書は東京都多摩小平保健所のホームページに掲載しています。

* 保健所および執筆者からの許可無く、掲載内容の一部および全てを複製、転載または配布、印刷など、第三者の利用に供することを御遠慮ください。

※「音声コード (Uni-Voice)」は、目の不自由な方などが活字情報を音声で入手するためのツールです。活字文字読上げ装置や読み取り機能を搭載した携帯電話、スマートフォン・タブレット端末 (視覚障害者向けアプリ「Uni-Voice Blind」(iOS版のみ)) などを利用することで、本書に記載された活字情報を音声で入手することができます。

リサイクル適性 (A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

